

# 令和4年度 退任民生委員・児童委員を対象とした実態調査 報告書【概要版】



秋田県民生児童委員協議会

## 調査の概要

### (1) 調査の目的

本調査は、民生委員・児童委員のなり手の確保及び活動環境の改善を図るため、県内の民生委員・児童委員及び主任児童委員の活動実態や課題認識を把握することを目的として実施した。

### (2) 調査内容

調査対象： 令和4年12月の一斉改選で退任する秋田県内の民生委員・児童委員及び主任児童委員  
調査期間： 令和4年10月17日～12月23日  
調査基準日： 令和4年10月1日  
調査方法： 調査票は、市町村民生児童委員協議会を通じて調査対象者へ送付し、返信用封筒（秋田県民生児童委員協議会事務局宛）にて回収した。

### (3) 調査対象者数・回答数

調査対象数： 753人  
回答数： 577人（回収率：76.6%）  
有効回答数： 577人（有効回答率：76.6%）

### (4) 調査実施主体

秋田県民生児童委員協議会

## 調査結果の概要

### (1) 回答者の属性

#### ①民生委員・児童委員としての役割

区域担当委員（主任児童委員ではない）が87.3%、主任児童委員が4.9%であった。

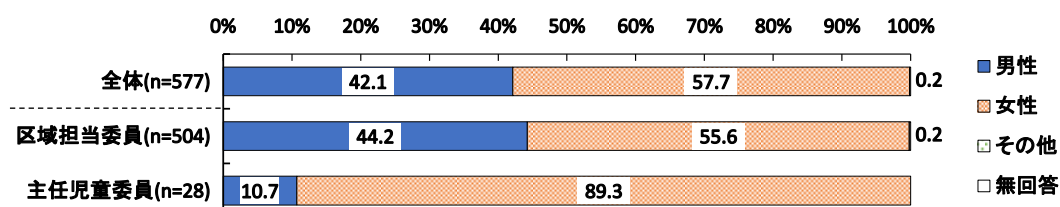
#### ②所属している民児協の市町村

区域担当委員は、市部が87.5%、町村部が12.5%であった。主任児童委員は市部のみであった。

#### ③性別

区域担当委員は、男性と女性の割合がほぼ半数ずつであった一方、主任児童委員は、女性が9割弱を占めた。また、市部では男性（44.3%）と女性（55.7%）の割合がほぼ半数ずつであった一方、町村部では女性が72.5%と7割を占めた。

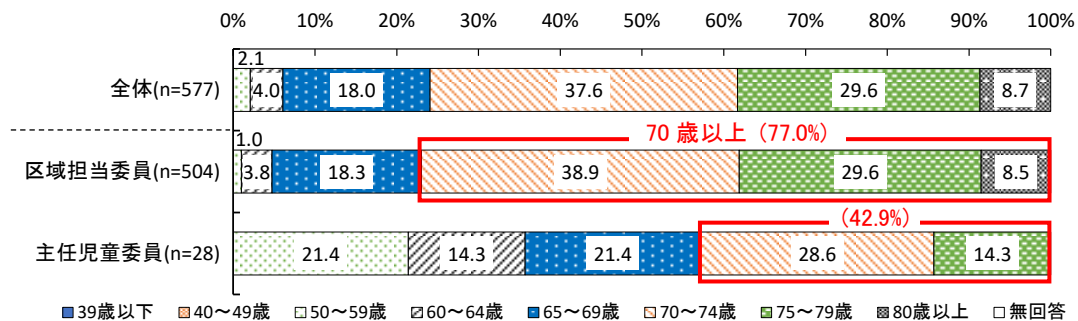
図表1 委員の性別



#### ④年齢（令和4年12月1日時点）

区域担当委員、主任児童委員ともに「70～74歳」が最も高い割合であった（区域担当委員：38.9%、主任児童委員：28.6%）。区域担当委員では70歳以上の割合が7割を占めた一方、主任児童委員では4割であった。

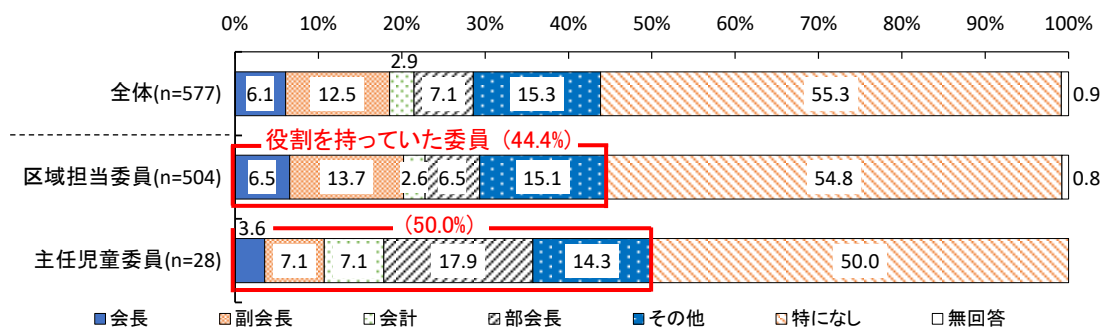
図表2 委員の年齢



#### ⑤単位民児協での役割

区域担当委員は44.4%、主任児童委員は50.0%とともに半数近くが単位民児協での役割を持っていた。また、市部では4割が役割を持っていた一方、町村部では2割と低い割合であった。

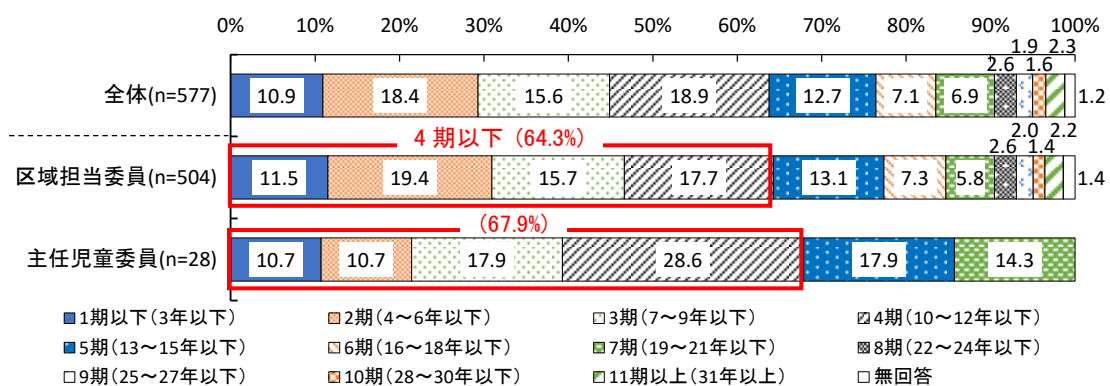
図表3 単位民児協での役割



#### ⑥経験年数

区域担当委員、主任児童委員ともに4期以下（12年以下）の委員が6割を占めた。委員の平均経験年数は、区域担当委員が11.8年、主任児童委員が11.3年であった。

図表4 委員の経験年数

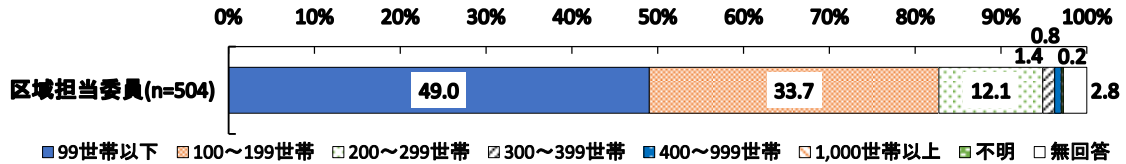


## (2) 担当世帯数について

### ① 区域担当委員の担当する区域の世帯数【区域担当委員のみ回答】

区域担当委員の担当する区域の世帯数は、「99世帯以下」が49.0%で約半数を占めた。

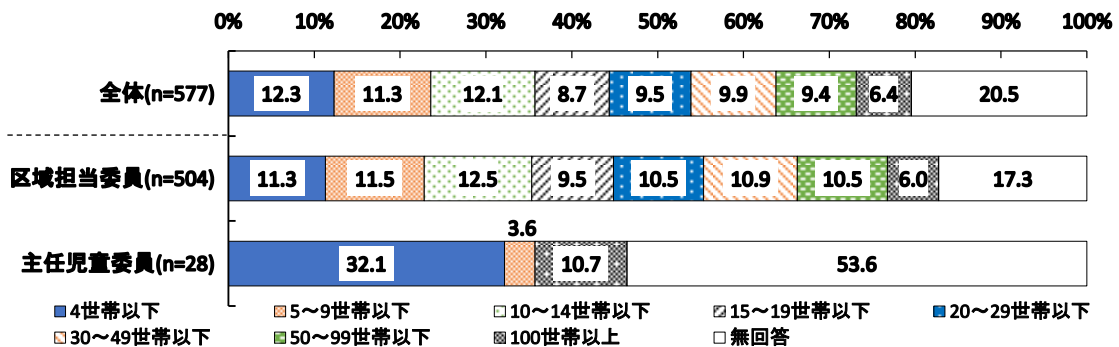
図表5 担当する区域の世帯数



### ② 現在、訪問・支援等に関わりがある世帯数（本来の担当区域・地域分のみ）

区域担当委員は、いずれの回答も1割前後であった。主任児童委員は、「4世帯以下」の割合が32.1%で最も高かった（「無回答」を除く）。

図表6 訪問・支援等に関わりがある世帯数



### ③ 欠員等の影響による、本来の区域・役割以外での担当状況

「担当していない」が区域担当委員では90.9%、主任児童委員では85.7%と高い割合を占め、「担当している」委員は区域担当委員、主任児童委員ともに1割未満であった。

### ④ 本来の区域以外で担当している合計世帯数【担当している方のみ回答】

区域担当委員は「99世帯以下」が62.5%で最も高く、次いで「100～199世帯」が31.3%が続いた。

### ⑤ 本来の区域以外で、訪問・支援等に関わりがある世帯数【担当している方のみ回答】

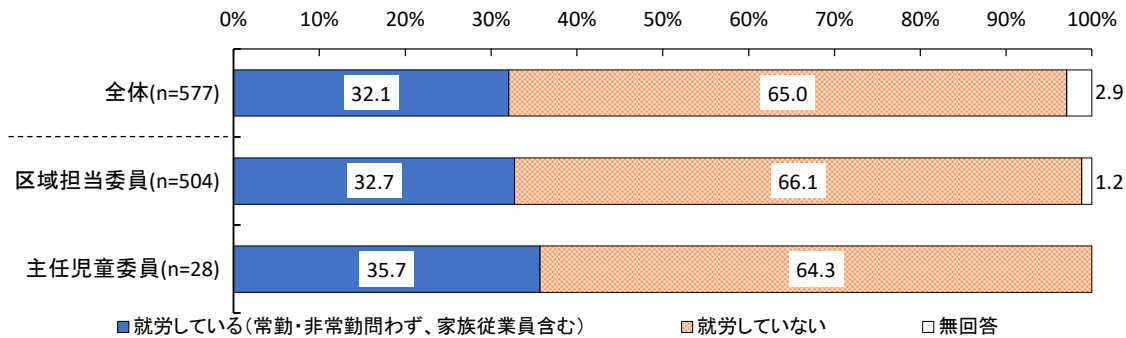
区域担当委員は「5世帯以上」が43.8%で最も高く、次いで「4世帯」が18.8%が続いた。

### (3) 就労状況について

#### ①現在の就労状況

「就労していない」割合が、区域担当委員で66.1%、主任児童委員で64.3%と、いずれも6割が就労していなかった。

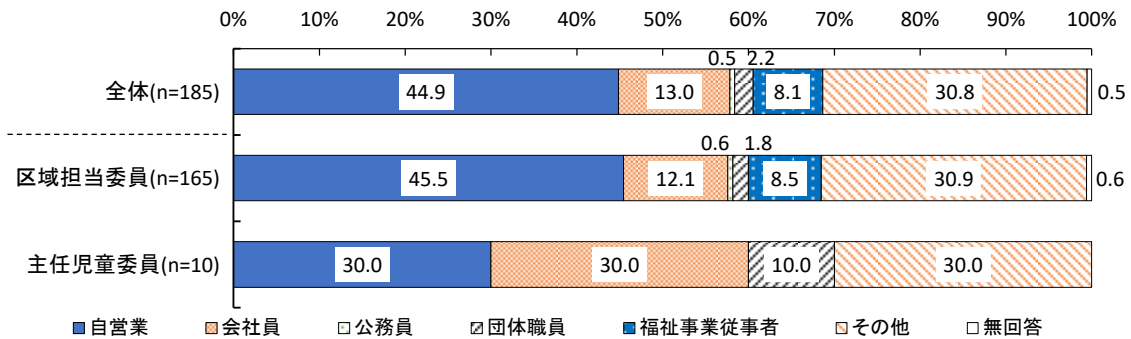
図表7 現在の就労状況



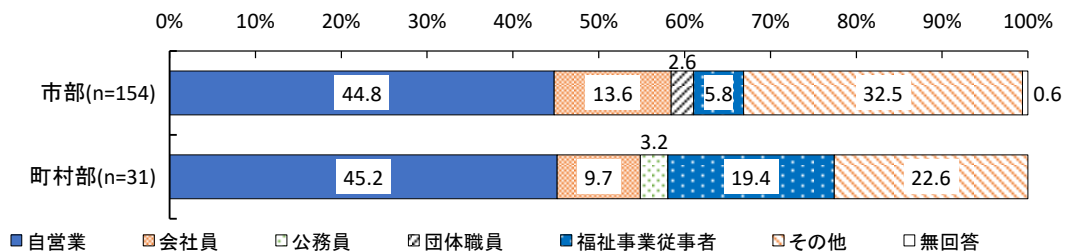
#### ②現在の主な職業

区域担当委員は「自営業」が45.5%で最も高く、主任児童委員は「自営業」、「会社員」、「その他」がいずれも30.0%で最も高い割合であった。また、市部・町村部別にみると「福祉事業従事者」の割合は、町村部(19.4%)が市部(5.8%)に比べて、やや高い割合であった。

図表8 現在の主な職業



図表9 現在の主な職業(市部/町村部別)



#### ③初めて委員に就任した当時の就労状況

区域担当委員、主任児童委員ともに、半数が就労していた。また、年齢別、経験年数別にみると、現在の年齢が高い委員ほど、初めて委員に就任したときに「就労していなかった」傾向がみられたほか、経験年数が長いほど、初めて委員に就任したときに「就労していた」傾向がみられた。

#### ④これまでに就労した主な産業（常勤・非常勤問わず、家族従業員含む）

区域担当委員では「公務」（17.7%）、主任児童委員では「福祉」（17.9%）が最も高かった。

また、性別でみると、男性、女性ともに「公務」（男性：20.2%、女性：13.5%）が最も高く、男性はこれに「農林水産業」（17.3%）、「建設業、鉱業」（9.9%）、女性は「福祉」（12.0%）、「なし（専業主婦・夫含む）」（10.5%）が続いた。

図表 10 これまでに就労した主な産業 一覧

	全体 (n=577)	区域担当委員 (n=504)	主任児童委員 (n=28)	市部 (n=508)	町村部 (n=69)	男性 (n=243)	女性 (n=333)
農林水産業	11.3%	11.7%	3.6%	10.2%	18.8%	17.3%	6.9%
建設業、鉱業	6.6%	6.3%	3.6%	6.3%	8.7%	9.9%	3.9%
製造業	8.8%	9.5%	0.0%	8.7%	10.1%	9.5%	8.4%
熱供給業、水道業	0.3%	0.4%	0.0%	0.4%	0.0%	0.8%	0.0%
情報通信業、運輸業	2.9%	3.4%	0.0%	3.3%	0.0%	5.8%	0.9%
卸売・小売業	8.5%	8.3%	10.7%	8.9%	5.8%	8.2%	8.7%
金融・保険業	3.8%	4.0%	7.1%	3.7%	4.3%	3.3%	4.2%
不動産・賃貸業	0.5%	0.6%	0.0%	0.6%	0.0%	0.8%	0.3%
教育系サービス業	2.8%	2.4%	10.7%	3.1%	0.0%	1.6%	3.6%
宿泊・飲食・娯楽系サービス業	1.6%	1.6%	0.0%	1.6%	1.4%	1.2%	1.8%
保健医療	3.5%	3.4%	7.1%	3.1%	5.8%	1.2%	5.1%
福祉	8.5%	7.7%	17.9%	7.7%	14.5%	3.7%	12.0%
サービス業(他に分類されないもの)	5.9%	5.8%	10.7%	6.1%	4.3%	6.2%	5.7%
宗教	0.5%	0.6%	0.0%	0.4%	1.4%	0.8%	0.3%
公務	16.3%	17.7%	10.7%	17.1%	10.1%	20.2%	13.5%
なし(専業主婦・夫含む)	6.1%	5.4%	7.1%	6.7%	1.4%	0.0%	10.5%
その他	8.5%	8.1%	10.7%	8.7%	7.2%	7.4%	9.3%
無回答	3.6%	3.2%	0.0%	3.3%	5.8%	2.1%	4.8%

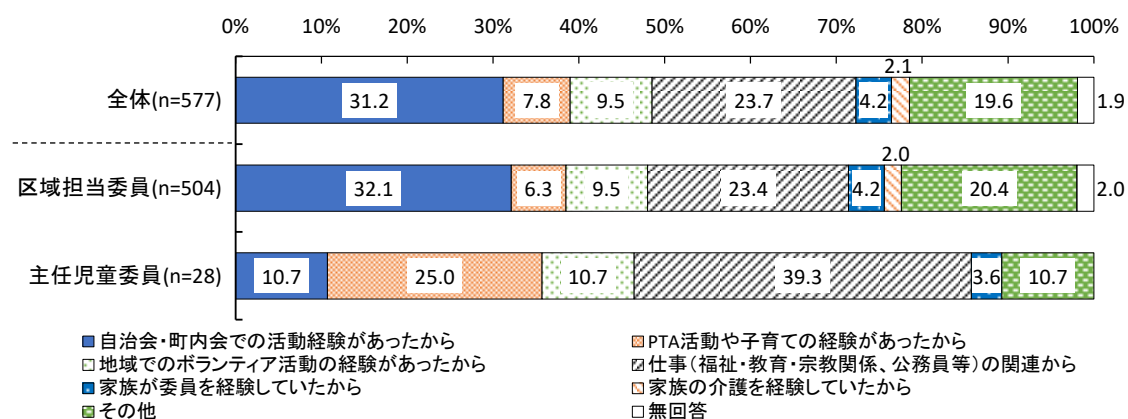
※ ■：上位1項目、■：上位3項目

#### (4) 委員に推薦された理由について

##### ①初めて委員に推薦された際の主な理由として考えられること

区域担当委員では「自治会・町内会での活動経験があったから」、主任児童委員では「仕事（福祉・教育・宗教関係、公務員等）の関連から」がいずれも3割台で最も高かった。また、区域担当委員は「自治会・町内会での活動経験があったから」、主任児童委員は「PTA活動や子育ての経験があったから」の割合が、両者を比較して高い割合であった。性別にみると、男性は「自治会・町内会での活動経験があったから」が51.0%と半数を占めた一方、女性では16.7%と男性に比べて低い割合であった。

図表 11 委員に推薦された理由



(5) 民生委員・児童委員の意識について

①委員活動に対する気持ち

■ **「そう思う」※**      ■ **「そう思わない」※**

■ **「とてもそう思う」**    ■ **「ややそう思う」**    □ **「どちらともいえない」**    □ **「あまりそう思わない」**    ■ **「まったくそう思わない」**    □ **「無回答」**

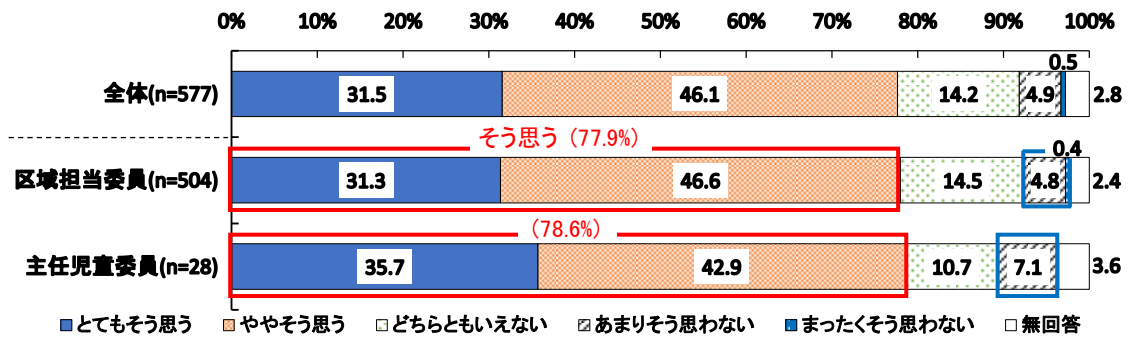
※ 以下、「そう思う」は「とてもそう思う」と「ややそう思う」を合わせた割合、「そう思わない」は「あまりそう思わない」と「まったくそう思わない」を合わせた割合とする。

a. 有意義な活動である

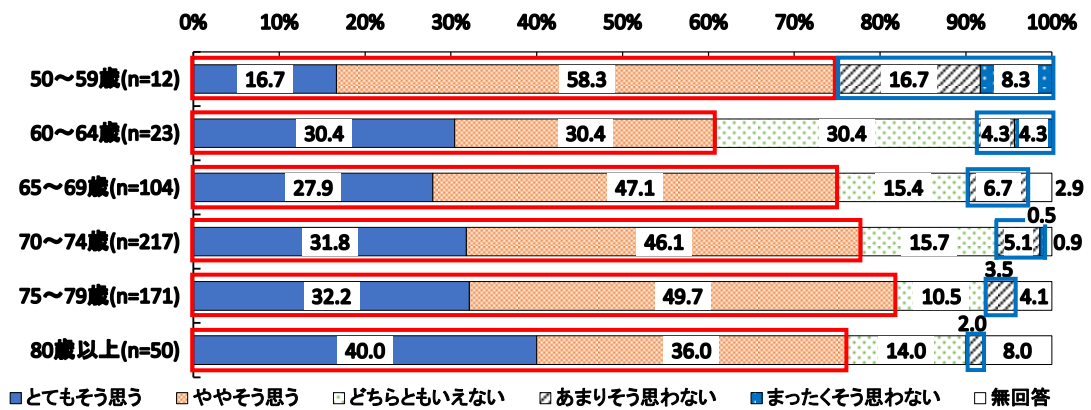
区域担当委員、主任児童委員ともに、「そう思う」が7割を占めた一方、「そう思わない」は1割未満であった。

また、年齢別にみると、年齢が高いほど、「とてもそう思う」割合が高い傾向がみられた。

図表 12 有意義な活動である



図表 13 有意義な活動である（年齢別）

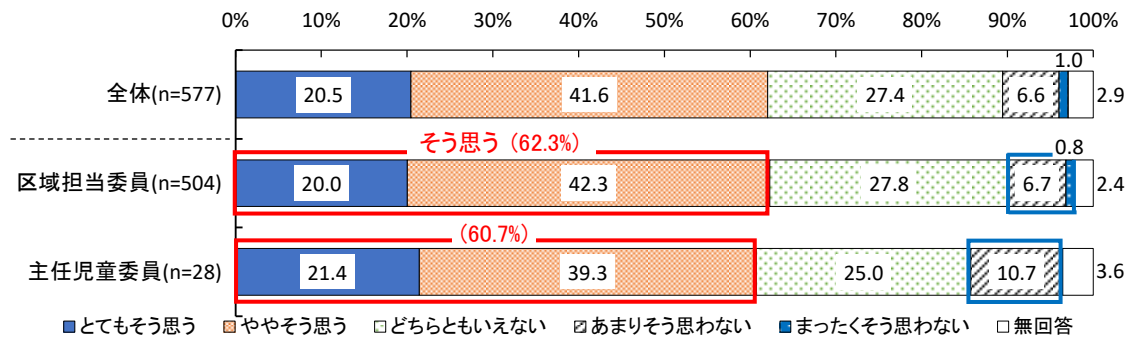


## b. やりがいを感じる

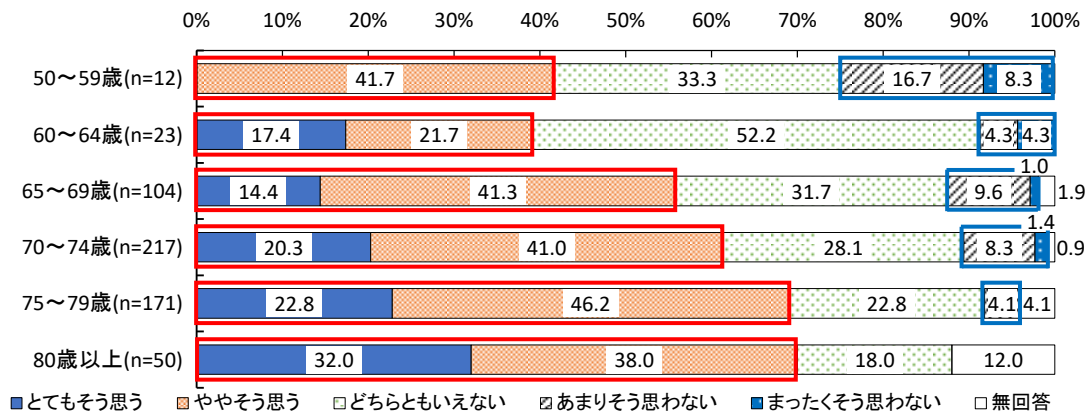
区域担当委員、主任児童委員ともに「そう思う」が6割であった一方、「そう思わない」は1割前後であった。

また、年齢別にみると、60歳以上の年齢では「そう思わない」がいずれも1割前後であり、年齢が上がるにつれ、「やりがいを感じる」傾向がみられた。

図表 14 やりがいを感じる



図表 15 やりがいを感じる (年齢別)

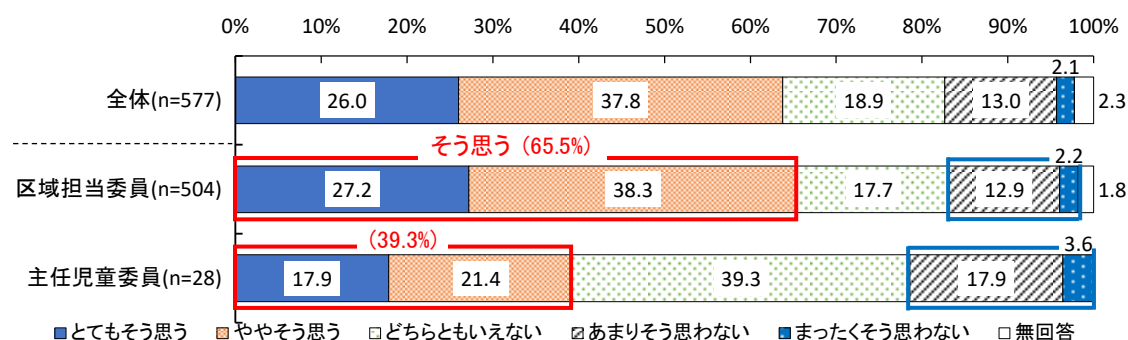


## c. 就任前のイメージより大変だった

主任児童委員では「そう思う」が4割弱であった一方、区域担当委員では6割を超え、区域担当委員の方が就任前のイメージより大変だったと感じている傾向がみられた。

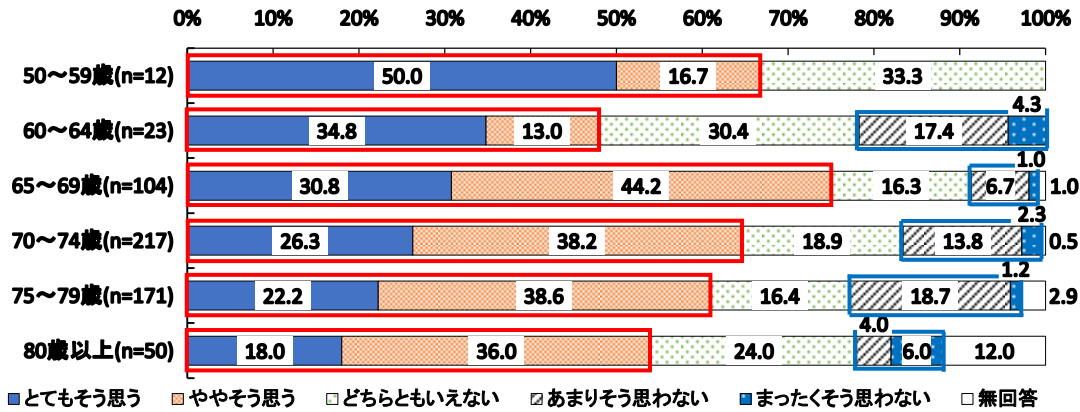
また、年齢別にみると、50～59歳では「とてもそう思う」が半数を占め、年齢が低いほど、「とてもそう思う」割合が高く、就任前のイメージより大変だったと感じている傾向がみられた。

図表 16 就任前のイメージより大変だった





図表 17 就任前のイメージより大変だった (年齢別)

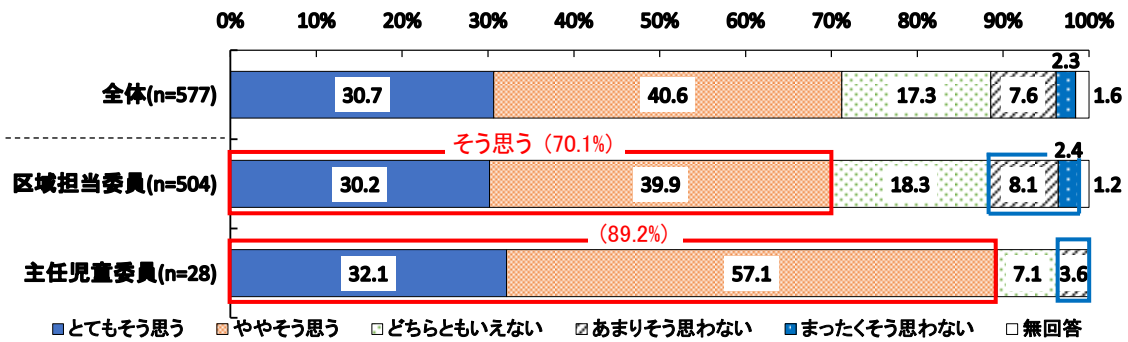


d. 委員になって良かったと思う

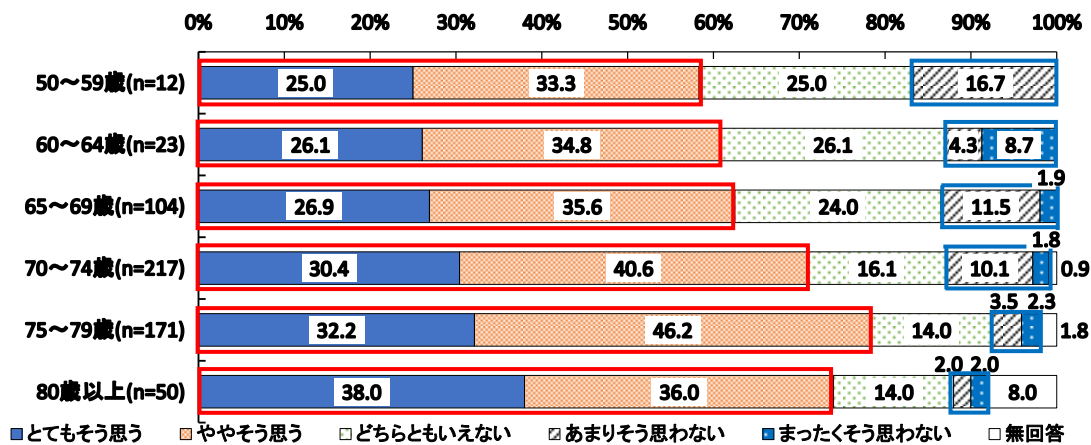
区域担当委員では「そう思う」が7割であった一方、主任児童委員では9割弱と高い割合を占め、主任児童委員の方が委員になって良かったと感じている傾向がみられた。

また、年齢別にみると、年齢が高いほど、委員になって良かったと思っている傾向がみられた。

図表 18 委員になって良かったと思う



図表 19 委員になって良かったと思う (年齢別)





## ②委員活動で特に大きな負担に感じている項目（3つまで）

区域担当委員、主任児童委員ともに「どこまで踏み込んで話をしているのか分からない」が2割で最も割合が高かったほか、主任児童委員は「活動記録の記入が煩わしい」、「活動の範囲や役割が明確化されていない」も同率で最も高い割合であった。

区域担当委員と主任児童委員を比較すると、区域担当委員では「地域住民の見守り・安否確認の活動負担が大きい」、「住民から委員活動に関する誤解がある（活動範囲等）」の割合が高かった一方、主任児童委員では「活動記録の記入が煩わしい」、「活動の範囲や役割が明確化されていない」の割合が高かった。

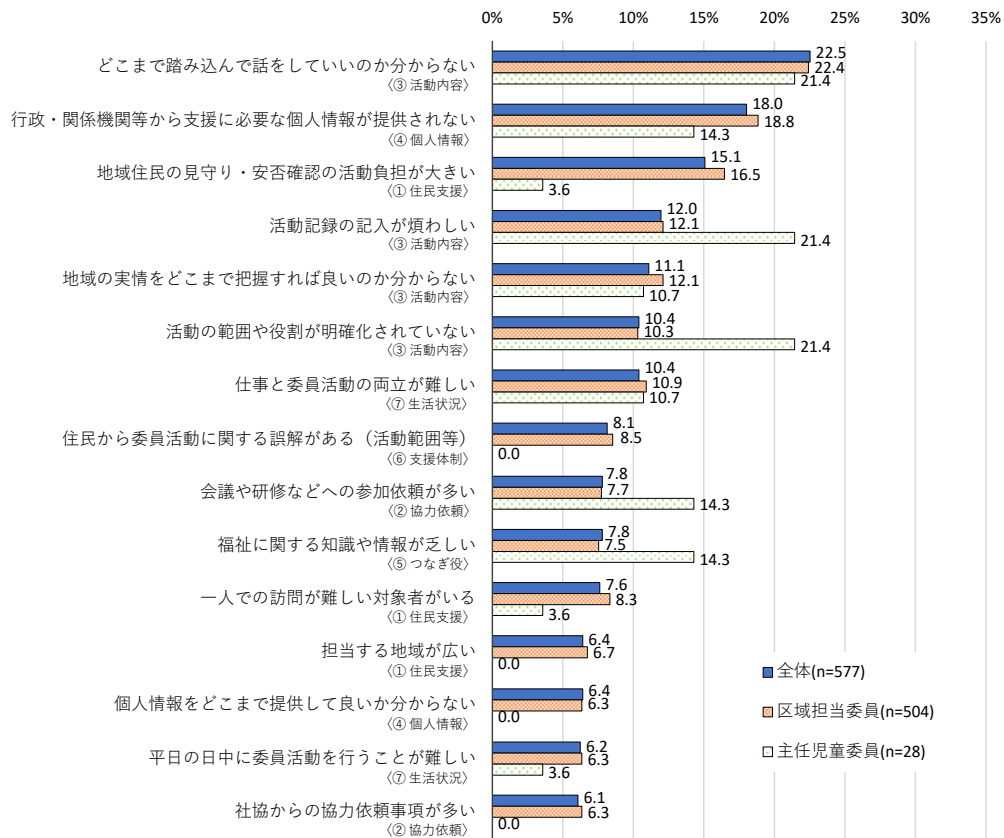
市部と町村部を比較すると、市部では「会議や研修などへの参加依頼が多い」の割合がやや高かった一方、町村部では「住民から委員活動に関する誤解がある（活動範囲等）」、「個人情報をどこまで提供して良いか分からない」、「一人での訪問が難しい対象者がいる」、「担当する世帯数が多い」の割合が高かった。

図表 20 委員活動で特に大きな負担に感じていること 一覧

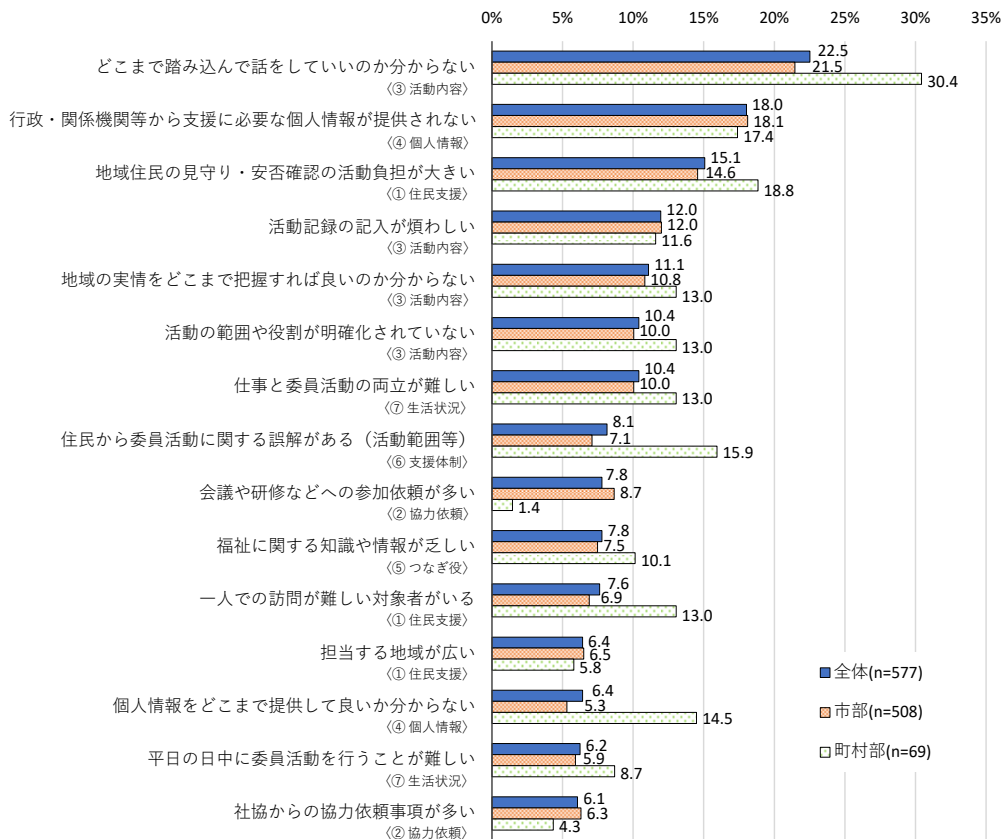
大項目	項目	全体 (n=577)	区域担当委員 (n=504)	主任児童委員 (n=28)	市部 (n=508)	町村部 (n=69)
①住民支援	地域住民の見守り・安否確認の活動負担が大きい	15.1%	16.5%	3.6%	14.6%	18.8%
	課題を抱えた住民が多い	5.9%	6.2%	3.6%	5.7%	7.2%
	担当する世帯数が多い	5.9%	5.4%	7.1%	5.1%	11.6%
	担当する地域が広い	6.4%	6.7%	0.0%	6.5%	5.8%
	一人での訪問が難しい対象者がいる	7.6%	8.3%	3.6%	6.9%	13.0%
②協力依頼	民児協からの協力依頼事項が多い	1.7%	1.8%	3.6%	1.8%	1.4%
	行政からの協力依頼事項が多い	4.3%	4.6%	0.0%	4.7%	1.4%
	社協からの協力依頼事項が多い	6.1%	6.3%	0.0%	6.3%	4.3%
	関係団体からの協力依頼事項が多い	1.7%	1.6%	3.6%	1.8%	1.4%
	会議や研修などへの参加依頼が多い	7.8%	7.7%	14.3%	8.7%	1.4%
	物品等の配布協力の負担が大きい	0.9%	1.0%	0.0%	1.0%	0.0%
	住民からの募金・会費集めの負担が大きい	4.7%	4.0%	0.0%	4.9%	2.9%
③活動内容	活動記録の記入が煩わしい	12.0%	12.1%	21.4%	12.0%	11.6%
	活動の範囲や役割が明確化されていない	10.4%	10.3%	21.4%	10.0%	13.0%
	どこまで踏み込んで話をしているのか分からない	22.5%	22.4%	21.4%	21.5%	30.4%
	地域の実情をどこまで把握すれば良いのか分からない	11.1%	12.1%	10.7%	10.8%	13.0%
	地域住民との信頼関係の作り方が分からない	1.4%	1.6%	0.0%	1.4%	1.4%
④個人情報	行政・関係機関等から支援に必要な個人情報が提供されない	18.0%	18.8%	14.3%	18.1%	17.4%
	個人情報をどこまで提供して良いか分からない	6.4%	6.3%	0.0%	5.3%	14.5%
⑤つなぎ役	福祉に関する知識や情報が乏しい	7.8%	7.5%	14.3%	7.5%	10.1%
	援助が困難な場合の”つなぎ先”がよく分からない	3.3%	3.4%	0.0%	3.7%	0.0%
	関係機関にうまく対応してもらえない	1.4%	1.6%	0.0%	1.4%	1.4%
⑥支援体制	民児協事務局のバックアップ機能が弱い	2.3%	2.2%	0.0%	2.4%	1.4%
	委員活動・民児協活動のデジタル化が進まない	1.9%	2.0%	3.6%	2.2%	0.0%
	民児協内での人間関係が難しい	2.3%	2.4%	0.0%	2.4%	1.4%
	住民から委員活動に関する誤解がある（活動範囲等）	8.1%	8.5%	0.0%	7.1%	15.9%
⑦生活状況	仕事と委員活動の両立が難しい	10.4%	10.9%	10.7%	10.0%	13.0%
	家庭と委員活動の両立が難しい	4.5%	5.0%	3.6%	4.9%	1.4%
	平日の日中に委員活動を行うことが難しい	6.2%	6.3%	3.6%	5.9%	8.7%
	委員活動にかかる経済的負担が大きい	0.3%	0.4%	0.0%	0.4%	0.0%
⑧その他		2.6%	2.8%	3.6%	2.8%	1.4%
無回答		24.6%	22.6%	32.1%	25.6%	17.4%

※ ■：上位1項目、■：上位3項目（無回答を除く）

図表 21 委員活動で特に大きな負担に感じていること（全体上位 15 項目）



図表 22 委員活動で特に大きな負担に感じていること（市部／町村部別）（全体上位 15 項目）



図表 23 委員活動で特に大きな負担に感じていること（経験年数別）

大項目	項目	1期以下 (n=63)	2期 (n=106)	3期 (n=90)	4期 (n=109)	5期 (n=73)	6期 (n=41)	7期 (n=40)	8期 (n=15)	9期 (n=11)	10期 (n=9)	11期以上 (n=13)
①住民支援	地域住民の見守り・安否確認の活動負担が大きい	11.1%	19.8%	14.4%	15.6%	12.3%	9.8%	10.0%	26.7%	9.1%	11.1%	30.8%
	課題を抱えた住民が多い	4.8%	5.7%	6.7%	5.5%	2.7%	12.2%	2.5%	6.7%	9.1%	11.1%	15.4%
	担当する世帯数が多い	9.5%	4.7%	0.0%	5.5%	9.6%	4.9%	7.5%	0.0%	18.2%	11.1%	7.7%
	担当する地域が広い	6.3%	5.7%	5.6%	9.2%	2.7%	7.3%	2.5%	20.0%	0.0%	11.1%	0.0%
	一人での訪問が難しい対象者がいる	9.5%	6.6%	8.9%	4.6%	6.8%	14.6%	7.5%	0.0%	9.1%	0.0%	15.4%
②協力依頼	民児協からの協力依頼事項が多い	3.2%	1.9%	1.1%	1.8%	1.4%	0.0%	2.5%	0.0%	0.0%	11.1%	0.0%
	行政からの協力依頼事項が多い	6.3%	1.9%	4.4%	7.3%	2.7%	0.0%	5.0%	0.0%	9.1%	11.1%	7.7%
	社協からの協力依頼事項が多い	3.2%	3.8%	4.4%	11.0%	6.8%	4.9%	5.0%	0.0%	18.2%	11.1%	7.7%
	関係団体からの協力依頼事項が多い	0.0%	1.9%	1.1%	3.7%	2.7%	2.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	会議や研修などへの参加依頼が多い	11.1%	10.4%	1.1%	10.1%	4.1%	7.3%	7.5%	13.3%	9.1%	0.0%	23.1%
	物品等の配布協力の負担が大きい	0.0%	1.9%	0.0%	0.0%	2.7%	2.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	住民からの募金・会費集めの負担が大きい	1.6%	2.8%	2.2%	7.3%	2.7%	7.3%	10.0%	13.3%	9.1%	0.0%	7.7%
③活動内容	活動記録の記入が煩わしい	23.8%	14.2%	10.0%	9.2%	11.0%	4.9%	12.5%	0.0%	9.1%	22.2%	15.4%
	活動の範囲や役割が明確化されていない	12.7%	13.2%	16.7%	12.8%	2.7%	9.8%	0.0%	6.7%	9.1%	11.1%	0.0%
	どこまで踏み込んで話をしているのか分からない	20.6%	21.7%	30.0%	23.9%	23.3%	12.2%	12.5%	26.7%	18.2%	33.3%	30.8%
	地域の実情をどこまで把握すれば良いのか分からない	6.3%	14.2%	15.6%	11.9%	9.6%	4.9%	7.5%	6.7%	9.1%	11.1%	15.4%
	地域住民との信頼関係の作り方が分からない	0.0%	1.9%	3.3%	0.9%	1.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
④個人情報	行政・関係機関等から支援に必要な個人情報が提供されない	9.5%	18.9%	11.1%	18.3%	26.0%	22.0%	25.0%	13.3%	27.3%	33.3%	7.7%
	個人情報をどこまで提供して良いか分からない	1.6%	3.8%	8.9%	8.3%	6.8%	7.3%	5.0%	6.7%	0.0%	22.2%	15.4%
⑤つなぎ役	福祉に関する知識や情報が乏しい	6.3%	11.3%	5.6%	8.3%	9.6%	7.3%	5.0%	0.0%	0.0%	22.2%	0.0%
	援助が困難な場合の“つなぎ先”がよく分からない	1.6%	1.9%	5.6%	4.6%	5.5%	4.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	関係機関にうまく対応してもらえない	3.2%	1.9%	1.1%	0.9%	0.0%	0.0%	2.5%	0.0%	0.0%	0.0%	7.7%
⑥支援体制	民児協事務局のバックアップ機能が弱い	3.2%	0.0%	4.4%	2.8%	1.4%	2.4%	0.0%	0.0%	9.1%	0.0%	0.0%
	委員活動・民児協活動のデジタル化が進まない	3.2%	3.8%	1.1%	1.8%	2.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	民児協内での人間関係が難しい	0.0%	3.8%	0.0%	3.7%	1.4%	4.9%	0.0%	0.0%	18.2%	0.0%	0.0%
	住民から委員活動に関する誤解がある（活動範囲等）	1.6%	10.4%	6.7%	7.3%	15.1%	7.3%	12.5%	13.3%	0.0%	0.0%	0.0%
⑦生活状況	仕事と委員活動の両立が難しい	14.3%	17.0%	8.9%	4.6%	5.5%	9.8%	15.0%	6.7%	9.1%	0.0%	15.4%
	家庭と委員活動の両立が難しい	7.9%	6.6%	3.3%	3.7%	5.5%	0.0%	0.0%	6.7%	9.1%	0.0%	7.7%
	平日の日中に委員活動を行うことが難しい	12.7%	6.6%	7.8%	2.8%	0.0%	7.3%	10.0%	6.7%	0.0%	0.0%	0.0%
	委員活動にかかる経済的負担が大きい	0.0%	0.9%	0.0%	0.0%	1.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
⑧その他		3.2%	4.7%	2.2%	0.0%	2.7%	4.9%	0.0%	6.7%	0.0%	0.0%	0.0%
無回答		27.0%	15.1%	24.4%	22.9%	27.4%	31.7%	37.5%	40.0%	27.3%	22.2%	23.1%

※ ■：上位1項目、■：上位3項目（無回答を除く）

### ③持続可能な委員活動とするために、改善を望むこと

区域担当委員では、「委員活動に必要な個人情報の提供」が4割、主任児童委員では、「委員活動の範囲や役割の明確化」が5割で最も高かった。

また、区域担当委員と主任児童委員を比較すると、区域担当委員では「委員活動に必要な個人情報の提供」、「適切な“つなぎ先”の確保、“つなぎ先”についての情報提供」が主任児童委員に比べて高い割合であった一方、主任児童委員では「委員活動の範囲や役割の明確化」、「委員及び委員活動に対する認知度の向上」が区域担当委員に比べて高い割合であった。

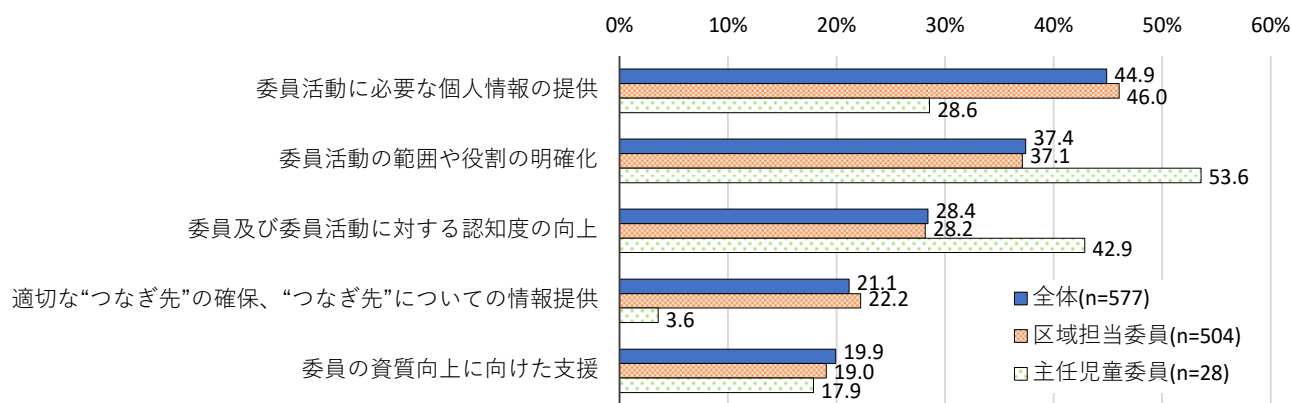
経験年数別にみると、経験年数が短いほど「委員活動の範囲や役割の明確化」の割合が高い傾向があり、経験年数が長いほど「委員活動に必要な個人情報の提供」の割合が高い傾向がみられた。

図表 24 持続可能な委員活動とするために、改善を望むこと 一覧

項目	全体 (n=577)	区域担当委員 (n=504)	主任児童委員 (n=28)	市部 (n=508)	町村部 (n=69)
委員活動に係る時間・労力の軽減	14.4%	14.9%	10.7%	14.6%	13.0%
委員活動の範囲や役割の明確化	37.4%	37.1%	53.6%	37.4%	37.7%
委員の資質向上に向けた支援	19.9%	19.0%	17.9%	19.7%	21.7%
委員活動に必要な個人情報の提供	44.9%	46.0%	28.6%	43.5%	55.1%
適切な“つなぎ先”の確保、“つなぎ先”についての情報提供	21.1%	22.2%	3.6%	21.1%	21.7%
休日・夜間の委員活動を支援する体制の整備	9.2%	10.1%	3.6%	8.9%	11.6%
委員活動のバックアップ体制の見直し、強化	11.1%	10.9%	3.6%	11.0%	11.6%
委員同士の連携・交流の促進	18.2%	18.3%	10.7%	17.7%	21.7%
委員活動・民児協活動のICT化・デジタル化の推進	7.6%	7.7%	7.1%	7.9%	5.8%
委員及び委員活動に対する認知度の向上	28.4%	28.2%	42.9%	29.7%	18.8%
職場での委員活動に対する理解の向上	5.9%	6.2%	3.6%	5.5%	8.7%
委員活動に係る経済的負担の軽減	4.0%	4.2%	3.6%	4.1%	2.9%
その他	5.0%	5.2%	0.0%	5.7%	0.0%
無回答	10.9%	10.9%	14.3%	11.0%	10.1%

※ ■ : 上位 1 項目、■ : 上位 3 項目

図表 25 持続可能な委員活動とするために、改善を望むこと (全体上位 5 項目)



図表 26 持続可能な委員活動とするために、改善を望むこと (経験年数別)

項目	1期以下 (n=63)	2期 (n=106)	3期 (n=90)	4期 (n=109)	5期 (n=73)	6期 (n=41)	7期 (n=40)	8期 (n=15)	9期 (n=11)	10期 (n=9)	11期以上 (n=13)
委員活動に係る時間・労力の軽減	17.5%	16.0%	15.6%	13.8%	11.0%	17.1%	15.0%	13.3%	9.1%	11.1%	7.7%
委員活動の範囲や役割の明確化	36.5%	41.5%	37.8%	45.9%	31.5%	34.1%	32.5%	26.7%	36.4%	22.2%	30.8%
委員の資質向上に向けた支援	19.0%	17.0%	18.9%	20.2%	19.2%	29.3%	15.0%	26.7%	27.3%	22.2%	30.8%
委員活動に必要な個人情報の提供	27.0%	38.7%	43.3%	47.7%	54.8%	51.2%	52.5%	53.3%	54.5%	55.6%	53.8%
適切な“つなぎ先”の確保、“つなぎ先”についての情報提供	25.4%	16.0%	26.7%	22.9%	16.4%	14.6%	20.0%	13.3%	18.2%	33.3%	38.5%
休日・夜間の委員活動を支援する体制の整備	9.5%	7.5%	11.1%	7.3%	11.0%	9.8%	10.0%	13.3%	0.0%	0.0%	23.1%
委員活動のバックアップ体制の見直し、強化	9.5%	7.5%	15.6%	12.8%	6.8%	17.1%	2.5%	13.3%	9.1%	22.2%	30.8%
委員同士の連携・交流の促進	12.7%	17.0%	18.9%	17.4%	20.5%	22.0%	15.0%	6.7%	27.3%	44.4%	23.1%
委員活動・民児協活動のICT化・デジタル化の推進	12.7%	9.4%	6.7%	4.6%	5.5%	2.4%	10.0%	6.7%	9.1%	11.1%	23.1%
委員及び委員活動に対する認知度の向上	25.4%	29.2%	33.3%	34.9%	32.9%	19.5%	15.0%	26.7%	18.2%	33.3%	15.4%
職場での委員活動に対する理解の向上	1.6%	2.8%	10.0%	5.5%	5.5%	4.9%	10.0%	6.7%	9.1%	0.0%	15.4%
委員活動に係る経済的負担の軽減	4.8%	1.9%	2.2%	6.4%	2.7%	2.4%	12.5%	0.0%	9.1%	0.0%	0.0%
その他	4.8%	7.5%	5.6%	3.7%	4.1%	7.3%	2.5%	6.7%	9.1%	0.0%	0.0%
無回答	11.1%	6.6%	11.1%	9.2%	13.7%	14.6%	10.0%	13.3%	9.1%	22.2%	7.7%

※ ■ : 上位 1 項目、■ : 上位 3 項目

## (6) 後任（予定）者について

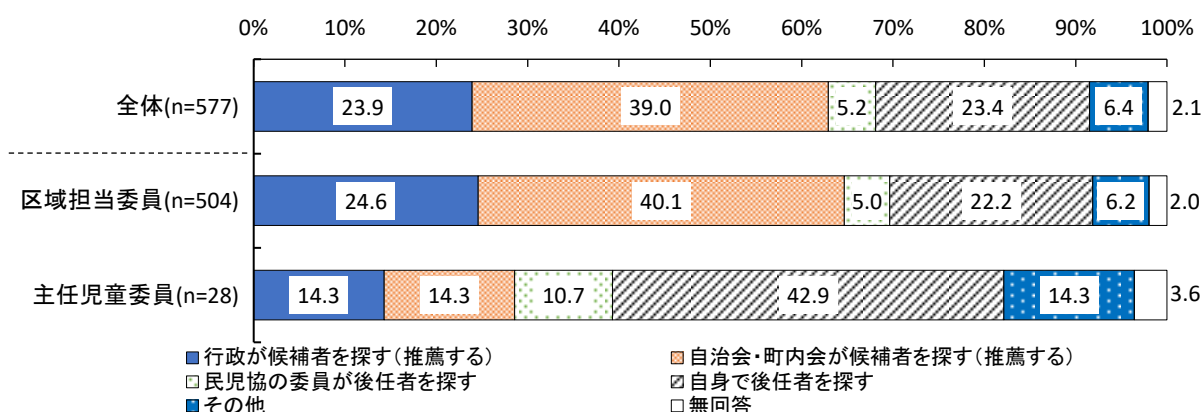
### ①後任（予定）者の有無

「決まっている」が区域担当委員では8割弱、主任児童委員では9割弱とともに最も高い割合となった。また、「欠員となる予定」は、区域担当委員では1割未満であった一方、主任児童委員では皆無であった。

### ②後任（予定）者の選任方法

区域担当委員は「自治会・町内会が候補者を探す（推薦する）」が40.1%と最も高く、主任児童委員は「自身で後任者を探す」が42.9%で最も高かった。

図表 27 後任（予定）者の選任方法

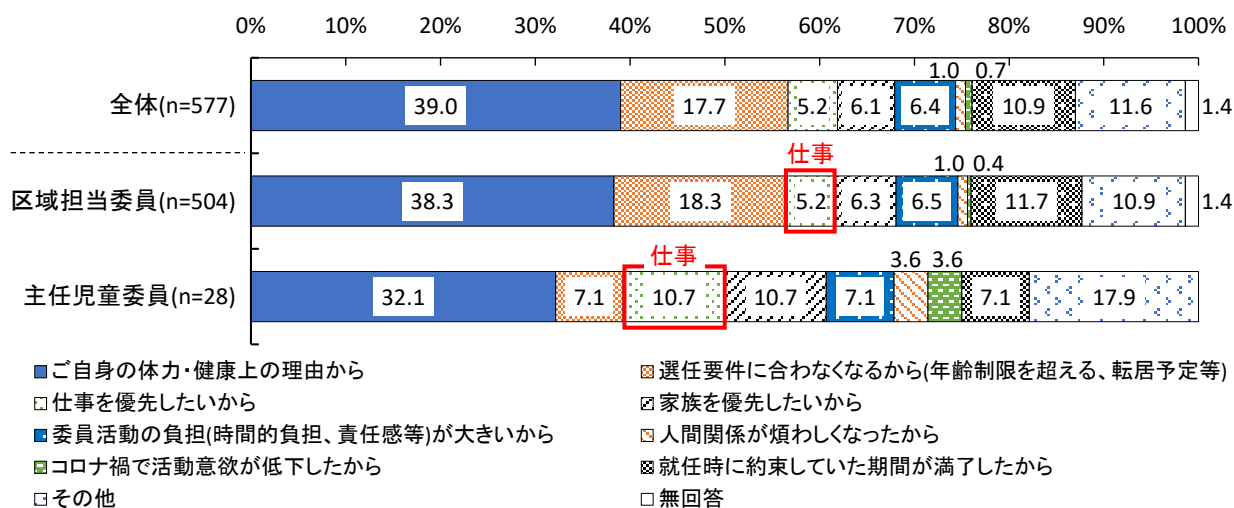


## (7) 退任理由について

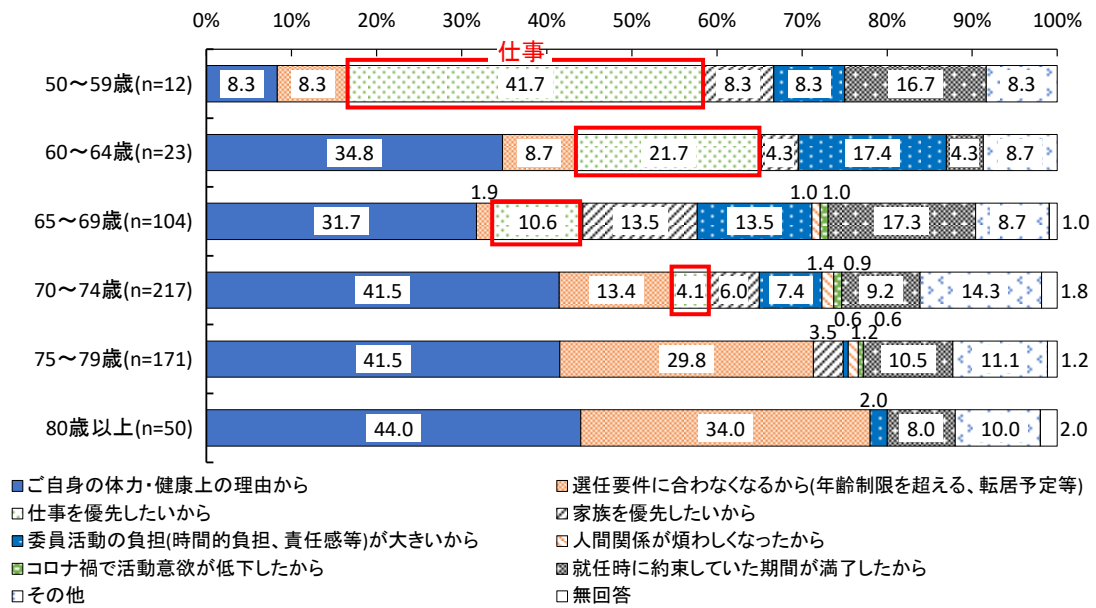
区域担当委員、主任児童委員ともに「体力・健康上の理由から」がいずれも3割台で最も高かった。

年齢別では、年齢が高いほど「体力・健康上の理由から」、「選任要件に合わなくなるから(年齢制限を超える、転居予定等)」の割合が高い傾向があった。また、50～64歳では「仕事を優先したいから」の割合が高く、特に50代では4割を超え、最も高い割合であった。

図表 28 退任する主な理由



図表 29 退任する主な理由（年齢別）



(8) これから民生委員・児童委員になる方に向けて一言（一部抜粋）

区域担当委員	担当住民との信頼関係を築くのは時間が必要です。最初は負担に思うかもしれませんが、「頼りにしています」と言ってもらえるのは、嬉しいものです。良き聞き役になるよう気長にお付き合いするよう頑張りましょう。
	就任当初は、仕事内容や人の顔と名前を覚えるのに苦労されると思いますが、二期目に入ると仕事や人にもだいぶ慣れてきます。民生委員になった負担よりも、地域の多くの方々や同じ民生委員の方々を知り合えた喜びの方が大きいです。
	人の考えは十人十色、いくら善意だとしても自分の考えを押し付けないようにしたらと思います。毎月定例会があるので、分からないことは先輩委員によく聞いて頑張ってください。
	問題点が起きたら、自分だけで悩まず、地域包括支援センター・社会福祉協議会・先輩委員等に相談するようにしてほしい。
	第一に自分の健康と家族の健康を考えながら、地域の安全・安心な姿を求めながら「あせらず、無理せず」歩んでいければ、おのずと結果はついてくると思います。日頃から「あいさつと笑顔」で、地域の方々と会話をはずませながら活動できるように。「頑張れ民生委員・児童委員」
主任児童委員	主任児童委員は担当区域も広く、最初は子ども達の情報もなかなか入ってこないように思います。幼稚園、小学校、中学校などとの連絡、またいろいろな行事などへの参加で、それも次第に解決されると思います。特に若いお母様方（就学前の子どもを持つ母）と接し、自分が子育てした時代とは全く違うと言って良いくらい、世の中の進歩を感じ勉強になりました。若い人達や子どもたちと多く接することができたことに、とても嬉しく思っています。

令和4年度 退任民生委員・児童委員を対象とした実態調査報告書【概要版】

令和5年3月

発行 秋田県民生児童委員協議会

〒010-0922 秋田県秋田市旭北栄町1番5号

TEL 018-864-2714 FAX 018-864-2742

委託先 株式会社フィデア情報総研

〒010-0951 秋田県秋田市山王三丁目4番23号

TEL 018-837-1727 FAX 018-834-5508